

議会報告

令和3年9月定例会月議会一般質問



医療的ケア児の取組について

保育所において、看護師がいないとの理由で入所できない状況があり、また同様に学校看護師も不足している。医療的ケア児にとって、看護師は必要であり、その確保のためにも報酬引き上げや働きやすい環境整備等の処遇の改善を強く要望。

生涯学習市民センターにおけるWi-Fiの環境整備について

南部生涯学習市民センターにはWi-Fiが未設置である。早期に設置されることを強く要望。

ひらかた権利擁護成年後見センターについて

成年後見制度だけではなく、死後事務委任契約もニーズとして増えている。本市としても導入すべきと要望。

令和3年10月決算特別委員会



子どもの笑顔守るコールについて

新型コロナウイルス感染症の影響で変化する生活の中で、悩みを抱える児童・生徒が相談できるよう、複数の相談ツールを用意すべき。電話をするのはハードルが高いのでSNS等を活用した相談ができるよう要望。

令和3年12月定例会月議会一般質問

ファミリーサポート事業について

現在のファミリーサポートセンターは、依頼会員宅での子どもの預かりや相談にも応じているとのことだが、家庭の状況を見ながら本当に支援を必要としている方に対しては、家事支援も必要ではないか。産後ドゥーラのような役割が果たせるよう時代の変化にあわせてサービス内容の充実を要望。
※産後ドゥーラとは、産前産後の母親を支え、家事や育児をサポートするサポーター

令和元年12月定例会月議会

ヤングケアラーについて医療や福祉や教育の現場がその存在を知り、理解し、連携をして適切な支援を行うよう要望。

令和2年12月定例会月議会

枚方市の子どもの実情把握をし、一人ひとりに寄り添った支援を要望。(令和3年3月に発表された国の調査結果では、「世話をしている家族がいる」という生徒の割合は中学生が5.7%でおよそ17人に1人、全日制の高校生が4.1%でおよそ24人に1人。)

教育委員会では、学校に対し、ヤングケアラーを早期に発見し、状況を把握するためのガイドラインを周知。また、人権や虐待の研修において、ヤングケアラーの内容も取り入れ、教職員の認識を高めるよう取り組まれました。

令和3年6月定例会月議会

再度、全小中学校でのヤングケアラーの実態調査及びアンケートの実施と教職員等の学校関係者にヤングケアラーの研修を行い正しく理解し早期把握につなげ、相談窓口についても気軽に利用してもらえるよう、わかりやすく周知し、制度の狭間にも目を向け、根本的な解決の道筋を立てるよう要望。

令和3年12月定例会月議会

タブレット端末を活用した相談体制と幅広い部署で長期の視点で家庭を丸ごと支援できるよう要望。

答弁 ヤングケアラー支援を行うネットワークの構築を強化し、子どもやその家庭にとって継続的で切れ目のない支援を届けられるよう取り組む。

★ヤングケアラーについて
これまでに4回質問

田中ゆうこの スマイル通信

2022年早春号



発行: 枚方市議会議員 田中優子

ごあいさつ

日頃より皆さま方には大変お世話になり誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染拡大により、私たちの日常生活は我慢と不安の中ではありますが、市民の皆さまに希望と安心を届けられるよう全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和4年度 予算編成に関する要望書を提出

マイナンバーカードの利活用と交付体制の拡充、子ども医療費助成の18歳までの拡大、保健所機能の強化、学校体育館への空調設備の設置などを要望しました。



13度にわたり「コロナ対策・緊急要望」を行いました!



新型コロナウイルスワクチン接種会場に行くことが著しく困難な接種希望者に対する訪問接種の実施や新型コロナ後遺症の相談受付、市内店舗への支援と地域の消費喚起のためのプレミアム付商品券の発行などを実現しました。

令和4年1月「緊急議会で決定」

子育て世帯への臨時特別給付金の国制度の所得制限以上及び離婚等により国制度の給付金対象外となっている子育て世帯へ10万円を給付!(市独自)

問い合わせ先 ☎841-1491

妊婦の方へ臨時特別給付金10万円を給付!
対象は、令和4年1月1日時点で妊娠中、または本年1月から令和4年3月31日までに妊娠届の提出をされた方。

問い合わせ先 ☎840-7221

連絡先

議会 枚方市大垣内町2-1-20 市役所本館4階 TEL: 072(841)1221 / FAX: 072(813)9061
自宅 枚方市茄子作1-35-8 TEL/FAX: 072(854)0562
mail tanaka@hirakata-komei.jp
URL https://tanaka.hirakata-komei.jp



令和
3年

会派の要望で 実現しました!!

「おくやみコーナー」開設

死亡届に伴う行政手続きをワンストップで行います。事前予約で案内がスムーズになります。
予約専用ダイヤル841-1430 FAX846-2770
問い合わせ先 市民室☎841-1356

「大型ごみ持出しサポート収集」事業の対象要件を緩和

高齢化率の高まりに伴いごみ出しが困難な世帯の大型ごみを屋内から持ち出して収集する「大型ごみ持出しサポート収集」の対象者の要件が緩和。令和3年4月から(5)が追加されました。
(令和2年6月定例会議会で質問)

対象・世帯全員が次のいずれかで構成されている世帯

- (1) 要介護1以上
- (2) 身体障害者手帳1級または2級
- (3) 療育手帳A
- (4) 精神障害者保健福祉手帳1級
- (5) 75歳以上と要支援1以上。

※親族やボランティアの協力で搬出が可能な世帯や福祉施設等に入所している場合などは対象外。状況により利用できない場合があります。

問い合わせ先 減量業務室☎849-7969



人工内耳の体外装置の交換に最大30万円助成

対象者は人工内耳を装着している18歳到達年度までの聴覚障がい児。申請には購入前の事前申請が必要です。申請をされる場合は障害福祉担当まで。

問い合わせ先 福祉事務所☎841-1457



「スポットビジョンスクリーナー」の導入

3歳6カ月児の健康診査に、斜視や近視など目の異常を検査する機器。早期発見、適切な治療につなげていきます。



「ひらかた電子図書館」オープン

生理用品の無償配布の実施

3月の予算委員会で災害備蓄品を活用して生理用品の無償配布を行うよう要望。4月6日には市民の代表の方と共に「コロナ禍における女性の負担軽減に関する緊急要望書」を提出。4月21日から男女共生フロア・ウィルで配布されました。(現在在庫が無くなった為、ウィルでの配布は終了)なお、6月定例会議において公立小中学校のトイレへの設置を要望し、9月からスタート。さらに12月定例会議において性別にかかわらず誰もが安心して暮らせるまちづくりの一つとして、庁舎等の公共施設のトイレにトイレットペーパーと同様に生理用品も無料で設置すべきと要望しました。



「初期医療体制」が 1箇所に集約化



新たに建設された枚方市医師会館へ枚方休日急病診療所、枚方休日歯科急病診療所・北河内こども夜間救急センターが移転され、初期救急医療が1カ所に。

市立さだ西 臨時保育室開設



待機児童対策として保育所に入所できるまで一時的に保育を行う施設。

自動水栓蛇口に取り換えました

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として学校園・保育所等の既設の手動水洗蛇口を自動水栓蛇口に取り換えました。

皆さまのお声が、 実現しました!



山之上2丁目付近
ポール



山之上4丁目付近
カーブミラー



山之上4丁目付近
路面標示(児童注意)



山之上4丁目付近
路面標示(速度落せ)